

脊椎手術ワークショップ[®] を開催しました

2018年12月 さんむ医療センター整形外科 石川哲大



脊椎手術の理解を深めることやチーム医療の向上を目的として、脊椎手術に関連する病院スタッフを対象とした手術手技研修を行いました。DePuy Synthes社の方々のご協力により、手術研修ラボで使用されたSPF豚から採取した腰椎を再利用させていただき、神経除圧手技・スクリュー挿入手技などを当院の医師の指導のもと、メディカルスタッフが実際に体験するという内容です。

当日は6時間以上の長丁場の研修でしたが、若手からベテランまで総勢40名以上の参加者が集まり大盛況となりました。







看護師や理学療法士が、実際の手術と同じように手術用顕微鏡を使用したり、エアードリルで骨を削ったり、腰椎にスクリューを挿入したり、手術で医師が行っている内容を行うことで、手技の手順や術式の考え方に対する理解を深めるための貴重な体験をすることが出来たと思います。



今回の経験をもとに多職種での連携を大切にし、今後のより良い手術手技の提供、さらには質の高いチーム医療の発展に繋がっていきたいと考えております。

